

第33回 英語教育夏期講座

— 英語教育の新しい試み —

対象：中学校・高等学校英語科教員または教員志望。埼玉県内在住または在勤の方。

目的：英語教育についての理解を深める

期日：平成30年8月3日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（3401R）（3502R）

定員：80名

◆ 講義・発表内容

講義①「フォニックスに頼りすぎない音声教育」

小田 節子（金城学院大学）

英語教育における音声教育は大変重要なはずですが、案外と見落とされがちです。初期段階の音声、発音指導は、その後の英語学習に大きな影響を与えますから、指導者の責任は重大です。近年、音声指導として「フォニックス」を導入する動きがあります。フォニックスの知識は有益なものですが、発音指導と結びつけ過ぎると失敗します。フォニックスへの理解を深め、発音教育に結びつける方法を考えましょう。

講義②「Producing questions is very hard.Really?」（「質問文を考えるのは難しい。本当？」）

Simon Evans（国際基督教大学）

Asking questions is an essential language skill. Really? Yes. Really.

Asking questions is also extremely important in developing (critical) thinking skills. Why?

Because...

However, forming questions is very complex. I know. So?

So, students need lots of practice.

We'll look at a technique I've used in a Japanese high school.

Junior or senior? Senior. But JHS would be fine too.You can adapt the materials very easily.I don't understand. You'll see.

And, you'll have plenty of opportunities to try the technique in the workshop and maybe make some materials for your next class. You think so? Definitely.

※この講義は、英語で行われます。

講義③「英語テスト結果の視覚化」（3502R）

伊藤 隆（文教大学）

本講座は、英語テストの結果を視覚的に把握するための技術を学ぶワークショップです。定期テストや小テストの実施後に、点数を入力した表を眺めるだけではなく、それをヒストグラム・散布図・箱ひげ図などにすれば、結果についての理解はより深まります。作図には、フリーウェアのRがインストールされたWindowsパソコンを使います。Rを初めて使う方を想定し、ご自宅のパソコンへのダウンロードの方法から話を始めます。

平成30年度 文教大学

言語文化研究所 夏期講座

平成30年8月3日(金)

講座終了後、懇親会があります(参加費無料・軽食有)

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
英語教育夏期講座	「フォニックスに頼りすぎない 音声教育」 小田 節子(金城学院大学)	「Producing questions is very hard. Really?」 Simon Evans(国際基督教大学)	「英語テスト結果の視覚化」 伊藤 隆(文教大学)
日本語教育夏期講座	「15,16世紀の中国資料から見る 日本語教育」 蔣 垂東(文教大学)	「韓国における日本語教育史」 権 景愛(韓国外国語大学)	「中世キリシタン資料から見る 日本語教育」 宮武 利江(文教大学)
中国語教育夏期講座	「漢字の意味」 徐 瓊(北京外国語大学)	「高校の中国語の授業を体験して みようⅡ」 星野 勝樹(伊奈学園総合高等学校)	「現代中国語における日本語から の借用語について」 王 岩(城西国際大学)
ヨーロッパの言語と文化 夏期講座	「ドイツ語圏の言語と文化ードイツ語の授業をのぞいてみよう」 山川 智子(文教大学)	「Bonjour! Ça va? An Introduction to French」 グラヴィアニ・ジャン・フランソワ (文教大学)	「ドイツ語圏の成立」 梶谷 雄二(文教大学・兼)
書写書道教育夏期講座 A. 書文化コース 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	講義1 創作(1) 創作の手順	講義2 創作(2) 漢字の書を中心に 作品の構想を練る	講義3 創作(3) 構想をもとに試書する
書写書道教育夏期講座 B. 学校教育コース 豊口和士(文教大学)	学習指導要領概説(小中高)	実技(1) 基本的な用筆法・運筆法	実技(2) 漢字(楷書)

平成30年8月4日(土)



書写書道のみ2日間開催

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
書写書道教育夏期講座	講義4	講義5	講義6
A. 書文化コース 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる	創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる	講義 書の鑑賞の態度
B. 学校教育コース 豊口和士(文教大学)	実技(3) 漢字(行書)	実技(4) 平仮名・片仮名 ・漢字仮名交じりの書	実技(5) その他(葉書・隷書・篆書・仮 名など)

— お申し込みについて —

文教生参加費・資料代無料!
※事前の申込をお願い致します。

受講料: 無料 ※但し、資料代として500円
(書道のみ1,000円)を当日受付にて申し受けます。

申込締切: 平成30年7月18日(水)必着

申込方法: HPから申込可能です

<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

申込先: 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

文教大学大学院附属言語文化研究所

TEL: (048)974-8811(代) (内線2300)

FAX: (048)974-8012

